

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
デザイン実習 1B											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	秋山 潔			実務経験	有	職種	美術家				
授業概要											
この授業では、後期の総合的なまとめとして課題制作を行う。発案、リサーチ、制作相談、検証、発表、評価を行い、デザインクオリティの向上を心がける。円滑なコミュニケーションに基づきデザイナーとして集中した制作ができるようになることを目指す。											
到達目標											
デザイン目標の設定、デザインの実施、デザイン案の提示を行う。作品制作を通じて、観察力や創造力や表現力の育成を実践を通じて体験しデザインに必要な能力を高めることを目標とする。											
授業方法											
現状調査、問題発見・解決目標設定、具体的な提案から成るデザインプロセスを、実践を通して体験していく。そして社会的に機能し得るデザイン及びそのプロセスの提案を目指すと同時に、デザインの遂行に必要な能力を高める。											
成績評価方法											
プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する									
課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する									
リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する									
平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
この授業では、より良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。											
教科書教材											
回数	授業計画										
第1回	半期に学んだことをもとに取り組むべき課題を検討する										
第2回	課題に基き、調査を行う										
第3回	調査結果から課題に必要な企画を立案する										
第4回	調査結果から課題に必要な企画を立案する										
第5回	立案した企画を想定したターゲットに向けた計画書としてまとめる										
第6回	企画書を具体的にわかりやすくプレゼンテーションする										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
デザイン実習 1 B	
第7回	課題を表現するためのビジュアルを制作
第8回	課題を表現するためのビジュアルを制作
第9回	課題を表現するためのビジュアルを制作
第10回	課題を表現するためのビジュアルを制作
第11回	担当教員と確認をして作業工程の確認をする
第12回	課題を表現するためのビジュアルを制作
第13回	課題を表現するためのビジュアルを制作
第14回	課題を表現するためのビジュアルを制作 プレゼンの準備をする
第15回	自身の作品の最終プレゼンテーションを行う